



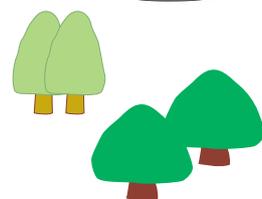
ふじさんネットワーク

VOL.7



富士山憲章 <行動規範>

- 1.富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1.富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1.富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 1.富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1.富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。



ふじさんネットワーク紹介

平成11年10月23日 設立

名誉会長 / 石川 嘉延 静岡県知事
 会長 / 土 隆一 静岡大学名誉教授
 副会長 / 山本 肇 (財)静岡県文化財団副理事長
 / 栗原 績 静岡県環境部長

目的

富士山憲章(平成10年11月18日制定)の周知及び定着を図るとともに、富士山の環境保全運動を全国的な広がりをもって展開していくため、会員が自主的及び連携して活動することにより、富士山を世界に誇れる山として保全し、その恵みを後世に継承していくことに寄与することを目的とする。

基本的な考え方

富士山の環境保全活動を行うグループ、自然保護団体、NPO、企業、マスコミ、行政等による会員制のネットワーク組織です。ネットワークの会費は徴収せず、会員の自主性を生かした組織です。

会員の得意分野を生かした自主的活動により、富士山憲章の周知と趣旨を行動に移すと共に、その行動の輪を広げて行きます。会員相互の交流・対話を促進し、ネットワーク内の連携を図ります。

期待される会員独自事業

<自然保護団体>

自然林復元のための植樹活動 一斉清掃等美化活動の実施 自然観察活動の実施など

<企業>

社員に環境保全活動への参加呼び掛けや資金の提供等の人的、物的支援 環境保全に関する研究 富士山の自然環境などへの負担軽減対策など

<マスコミ>

環境保全キャンペーンの実施

<教育機関>

環境教育の実施

会員への情報提供

インターネットによる情報提供

「情報誌」の発行

皆さんの活動がより活発になり、ふじさんネットワークの輪がより広がるために環境教育部会、森づくり部会、情報部会の3部会を設置しました。

会員紹介

市民団体34団体

葵エコ・サポーター
 小山秀峰山岳会
 柿田川自然保護の会
 柿田川・東富士の地下水を守る連絡会
 (財)柿田川みどりのトラスト
 グローバル文化交流会
 静岡環境サポーターズ・ふじ
 静岡県森林インストラクター会
 じゃおクラブ
 裾野野鳥を守る会
 特定非営利活動法人 土に還る木・森づくりの会
 (財)ニッセイ緑の財団
 日本野鳥の会南富士支部
 沼津市民協議会
 特定非営利活動法人 ふじ環境倶楽部
 特定非営利活動法人 富士山クラブ
 富士山自然誌研究会
 富士山自然の森づくり
 富士山須山口登山歩道保存会
 富士山と自然に親しむ会
 富士山ナショナル・トラスト
 富士山の自然と環境を守る会
 富士山の自然を守る会
 富士山をいつまでも美しくする会
 富士自然観察の会
 富士市花の会
 富士に学ぶ会

富士宮市域自然調査研究会

富士宮自然観察の会
 富士箱根伊豆自然観察指導員連絡会
 富士箱根伊豆自然観察指導員連絡会沼津支部
 フジフォレストプロジェクト
 三島・自然に親しむ会
 三島自然を守る会

協会・組合・団体36団体

小山町観光協会
 (社)ガールスカウト日本連盟静岡県支部
 共生のハートブレーン
 御殿場口山内組合
 御殿場市観光協会
 御殿場ライオンズクラブ
 静岡機械金属工業団地協同組合
 静岡県飲食業環境衛生同業組合 御殿場支部
 静岡県環境緑化事業協同組合
 静岡県機械金属工業(協連)
 (社)静岡県山林協会
 静岡県森林組合連合会
 静岡県タクシー協会富士支部
 (財)静岡県文化財団
 (社)静岡県緑化推進協会
 (社)静岡県林業会議所
 静岡県中小企業団体中央会
 (協)静岡県中小企業労務協会
 静岡県ワンダーフォーゲル会

J A G D A 静岡

(社)食品容器環境美化協会 静岡連絡会
 森林環境整備協会
 裾野市観光協会
 富士山表富士宮口登山組合
 富士山本宮浅間大社
 富士市観光協会
 富士市森林組合
 富士宮市観光協会
 日本生活詩の会
 日本ピオトープ協会 静岡県支部
 日本四輪駆動車協会
 富士宮商工会議所
 富士宮100人委員会
 富士宮ライオンズクラブ
 M T ・ F U J I C L U B
 連合静岡

企業28団体

アサヒビール(株)静岡支店
 (有)右崎
 (株)エンチョー
 表富士グリーン観光(株)
 近畿日本ツーリスト(株)クラブツーリズム事業本部
 (株)空間造形コンサルタント
 静岡製機(株)
 信建工業(株)
 富士山「まなびの森」<住友林業(株)>



www.fujisan-net.gr.jp/kids

子ども
子供たちと
いっしょに作り、
いっしょに考え、
そして、
どんどん
おもしろく、
楽しく、
成長していく
ホームページだよ!

ホームページ画面



ちょっとのぞいて見ると...

今の富士山

- ・現在の富士山の画像をリアルタイムに発信！
- ・静岡県側、山梨県側合計9ヶ所からの「今の富士山」が見られます。(ライブビューリンク集)

ふじさん子ども交流コーナー

- ・富士山に関するいろいろなテーマについて、みんなが自由に発信できるコーナーです。富士山に関して、広く知識を深めましょう。

なんでも聞いてFAQ

- ・富士山に関する自然、環境、歴史など、疑問に思ったことがあったら、このコーナーをのぞいてみましょう。きっと答えがあるはずですよ。

お役立ちリンク集

- ・富士山を愛する方々が発信しているホームページのリンク集です。素晴らしい写真が満載のギャラリーや、学習に役立つ情報を集めました。

みんなの参加・活動報告

- ・富士山に関する勉強、登山、ボランティアなどに参加したり、みんなで活動したことの報告を、作文や写真で発表するコーナーです。



- (株)大松園
- (株)電通東日本 静岡支社
- 東京電力(株)御殿場営業所
- 東京電力(株)沼津支店
- M B H株式会社
- 特種製紙(株)三島工場
- (株)日本地域社会研究所
- 日本ランド遊園地(株)
- 博報堂 静岡支社
- 平井工業株式会社
- 平金産業株式会社
- 富士急行(株)
- (株)不二コーン製作所
- 富士コカ・コーラボトリング(株)
- (株)富士ホンダ
- 丸富製紙(株)
- (有)ミヤノアートプロダクツ
- 横山鐵工(株)
- リンテック(株)静岡支店

マスコミ10団体

- 静岡エフエム放送(株)
- 静岡新聞社、SBS静岡放送東部総局
- (株)静岡第一テレビ
- (株)静岡リビング新聞社
- (株)テレビ静岡
- (株)静岡朝日テレビ
- 中日新聞東海本社

- 日本経済新聞静岡支局
- 日本放送協会静岡放送局
- 毎日新聞静岡支局
- 教育・研究機関18団体
- 御殿場市立御殿場小学校
- 静岡県立小山高等学校
- 静岡県立御殿場南高等学校
- 静岡県立裾野高等学校
- 静岡県立大学
- 静岡県立富士高等学校
- 静岡県立富士宮北高等学校
- 静岡県立富士宮西高等学校
- 静岡県立富士東高等学校
- 静岡大学
- 静岡地理教育研究会
- シンクタンクせとうち総合研究機構
- 裾野市立西小学校
- 土研究事務所
- 日本大学国際関係学部
- 日本地下水学会特別調査班
- 富士常葉大学
- ホールアース自然学校

行政11団体

- 伊東市都市計画課
- 小山町
- 環境省自然環境局南関東地区自然保護事務所
- 関東森林管理局東京分局

- 国土交通省富士砂防工事事務所
- 御殿場市
- 静岡県
- 静岡森林管理署
- 裾野市
- 富士市
- 富士宮市

賛助会員 33名

正会員 137団体
国、県、市町村、法人、企業および団体等であって、ネットワークの目的に賛同して入会したものの

賛助会員 33名

ネットワークの目的に賛同し、協力するために入会した個人等

以上、平成13年12月現在

森づくり活動



第2回森づくり県民大作戦 あれこれ

4月15日から5月15日の森づくり県民大作戦の開催期間中に、県全体での参加者6,710人の半数以上の3,400人の方々が富士山での森づくり活動に参加しました。

4月21日「第9回ニッセイ富士の森」植樹祭
主催：日本生命保険相互会社

4月22日 緑の募金の森平成13年度植え付け
主催：富士山自然の森づくり

4月22日・24日
第13回 富士山「まなびの森」植林ボランティア
主催：富士山「まなびの森」実行委員会

4月28日 土の還る木・どんぐりの森づくり
主催：NPO法人土に還る木森づくりの会

4月28・29日 富士山の森づくり春の植樹活動
主催：富士山ナショナル・トラスト

4月29日富士山植樹地地ならし棒立て作業
主催：柿田川・東富士の地下水を守る連絡会

4月29日 第5回 富士山3776自然林復元大作戦
第8回 富士山麓ブナ林創造事業
主催：静岡県・富士市・関東森林管理局東京分局

5月3・4日 富士山の森づくり春の自然観察と幼苗採取
主催：富士山ナショナル・トラスト

5月5・6日 富士山の森づくりパッコヤナギのさし木
主催：富士山ナショナル・トラスト

5月12日 土に還る木・どんぐりの森づくり
主催：NPO法人土に還る木森づくりの会

5月13日 富士山植樹活動
主催：柿田川・東富士の地下水を守る連絡会

5月15日「富士急記念の森林」森づくり活動
主催：富士急行株式会社

春の植樹活動

森づくり県民大作戦の開催期間以外においても、多くの会員の皆さんが植樹活動を行っています。



フジアザミ、パッコヤナギ等の植え付け

5月下旬から6、7月上旬の梅雨の時期にかけては、フジアザミやパッコヤナギ等の植え付けによる植生復元活動が行われています。

主な活動団体は、富士山ナショナル・トラスト、御殿場ライオンズクラブ、東京電力御殿場営業所の皆さんです。



夏の下草刈り

夏は、植えた苗木などに十分に日があたり、丈夫に成長するようにと、妨げとなる雑草、絡みつくツルなどを刈り払いします。

暑さの中、苗木や自生している稚樹を刈らないように、雑草だけを刈るのは重労働ですが、富士山自然の森づくり、柿田川・東富士の地下水を守る会連絡会、NPO法人ふじ環境倶楽部等の会員の皆さんが活動を行っています。



平成13年度 富士山一斉清掃

8月19日、昨年より9団体増の158団体、3,021人の皆さんが参加して、富士山の一斉清掃を行いました。皆さんが汗たっぷり流した分、富士山もきれいになって、大満足！



富士山麓への植樹

中嶋 俊夫

平成13年5月13日、「柿田川・東富士の地下水を守る連絡会」が呼びかけた総勢330人が富士山麓の裾野市にある国有林に四千本の広葉樹と針葉樹の植樹を行いました。「柿田川・東富士の地下水を守る連絡会」は静岡県東部地区の自然保護団体が中心になって五年前に結成された会で、沼津市、三島市、御殿場市、裾野市、長泉町、清水町の合計10以上の団体が会員になっています。

連絡会の他に沼津市、三島市、清水町、長泉町、沼津市水道部、国土交通省沼津事務所、沼津森林経営センターといった官公庁の方々、それから清水町のみどりの少年団と裾野市の小学生まで、幼い子供から80歳以上の先輩方まで幅広い年齢層の老若男女が参加しました。

当日は暑過ぎず寒過ぎず、ちょうど良い植樹日和に恵まれ、苗木の本数が去年の倍以上あったにもかかわらず、二時間という短時間で植樹を終えることができました。これも植える予定の全個所に予め4,000本竹の支柱を立てるといふ準備作業がほぼできていたからだと思います。前準備の周到さが成功の鍵です。雨に降られたり、様々な悪条件の中、事前準備作業を行ってくださった方々、本当にありがとうございます。また次回も是非よろしくお願いします。



ネットワーク Topics



富士山頂トイレ実証実験について

静岡県と山梨県が合同で、オガクズトイレ（7月20～8月24日）、固液分離型循環式水洗トイレ（7月23日～8月26日）の実証実験を須走口側の山頂で実施しました。

使用状況は、オガクズトイレが7,758人（一日平均：235人）固液分離型循環式水洗トイレについては、3,023人（一日平均：121人）の利用者があり、チップ総金額は、1,447,252円でした。

アンケート結果では、清潔さ、臭い、使いやすさの点でも好評。但し、気になるのは、トイレの中に投げ込まれた異物...生理用品、ゴミ袋、下着、ビニール、タバコ、折れた杖などです。最終的には、使う人のモラルが問われますね。

会員のNPO法人富士山クラブも循環式水洗トイレ（杉チップ使用）とオガクズトイレを富士宮口側の山頂に設置し、多くのボランティアの協力を得て、実証実験を行いました。

静岡県・山梨県の山頂トイレ実験結果概要

トイレの種類	オガクズトイレ	固液分離型循環式水洗トイレ
稼働期間(実稼働日数)	7月20日～8月24日(33日間)	7月23日～8月26日(25日間)
使用人数	7,758人	3,023人
1日平均使用人数	235人	121人
1日最高使用人数	441人(7月29日)	270人(8月5日)
希望使用料	200円	200円
チップ金総額	1,220,527円	226,725円
1人当たりチップ投入額	157円	75円
調整期間(使用しなかった期間)	8月21～23日	7月30～31日、8月16日～23日
トイレ穴数	2穴	1穴
使用状況	原則交互使用	—
異物投入の有無	有	有
故障の有無	無	有(異物投入により攪拌軸の位置がずれる)
臭気発生の有無	無	有(原因:異物投入により攪拌軸にゆがみが生じたため)
燃料使用量	軽油(540リットル)	軽油(213.7リットル)
水使用の有無	無	有(初期水200、補給水100)



会員主催事業 国際ワーキングホリディ (ACORN HOLIDAYS JAPAN 2001)

主催 社団法人 日本ナショナル・トラスト協会 受入 富士山ナショナル・トラスト

新しいミレニアムの幕開けとともに始められたACORN HOLIDAYS JAPAN(AHJ)は二年目を迎え、第二回目が2001年9月に富士山ナショナルトラストで、関係者の皆様の多大なるご支援、御協力の下、開催されました。

AHJは、楽しみながら自然環境、歴史的遺産等の保全・保護作業を行うことを志向するWorking Holidayです。ナショナルトラストの本家、英国では同じようなプログラムが、全国規模で年間400回も実施されていて、17才から70才迄の幅広い層が参加して、ナショナルトラスト活動を支える国民的基盤になっています。「From Acorn to Oak」が標語となっています。小さなドングリが大きな樫の木に育つ迄、という趣旨で、私どものAHJもそれにあやかって命名されました。AHJが息の長い国民的運動となり、日本のナショナルトラスト活動を支える大きな幹になるよう力を合わせ、知恵を出し合って、育てたいものです。



参加者から～ 「下から見た富士山の山頂はすばらしかった。けれど自分で上って山頂から見る景色はもっと凄いだろう。いつかやりたいことのひとつです。トレッキングのコースもとても良かった。厳しい環境でも何とか生きていこうとする植物には感動した。私たちのお手伝いが少しでも何らかの力になり、私たちの心を豊かにしてくれると良い。」

	午前	午後	夜
9月 1日(土)		(2:30社会教育センター集合) 到着：オリエンテーション 苗木採集	ICE BREAKING PARTY 自己紹介、交流会など
2日(日)	終日:自然観察会(9:00～15:30) 保坂会長のレクチャーを受けながら須走口にて自然観察、フィールドで苗木採集		「星を見る会」
3日(月)	研修センター内雑木林の案内、説明(保坂会長)	雑木林利用についてグループ検討 ・小グループに分かれてアイデアを出し合う。その後各グループで発表、保坂会長の助言を得ながら森作りの構想を作る ・苗木作り	「生け花の夕べ」 19:00～21:00 (京都仁和寺)御室流:新井師範の指導により生け花を楽しむ
4日(火)	終日:小旅行(9:00～16:30) センター出発 片蓋山ブナ林 檜丸尾溶岩流のヒノキ原生林 御殿場市長表敬訪問 上小川の湧水見学 船津体内樹型 河口湖 センター到着	雨天の場合は柿田川へ	
5日(水)	苗木作りとセンター内雑木林「森作り」構想の実践 9/3にまとめた森作りの構想案を実行する		
6日(木)	終日:デイ・トリップ・トレッキング(8:30～16:00) 宝永山から御殿場口までの下り道を3時間半程度かけて歩き、最後のフィールド地で苗木の植林		BBQパーティー 修了証授与式
7日(金)	出発・解散(昼頃) 感想・反省会		

みんなの 掲示板



自然観察へ参加しよう!!

ふじさんネットワークには、野鳥の会や自然観察会を行っている会員が年間を通して活動しています。公募を行っている観察会もありますので、自然にふれてみたい方はぜひ一度参加してみたいかたがでしょう。

ー下草刈り NO.4ー 富士山麓の国有林1ヘクタール！ NPO法人 ふじ環境倶楽部



7月1日(日)午前9時30分～午後3時

富士山麓の人工林にこだわって森づくりの手はじめに下草刈りを始めて今年で4年目になりました。今年は富士農林事務所や静岡森林管理署のお世話で、風倒木被害を受け、膝丈ほどのヒノキ苗が植林されたばかりの緩やかな南斜面の国有林を提供していただき、当倶楽部としては初めて本格的な規模での林業体験になりました。

今年一番の暑さの中、1ヘクタールを精鋭16名で何とか無事完了できました!

会員の活動がテレビで紹介されました。

- ・TBS系 6月16日(土)午後9時から放送
世界不思議発見「あなたの知らない富士山大全集」で柿田川・東富士の地下水を守る連絡会の植樹活動が紹介されました。
- ・日本テレビ系 10月7日(日)午前7時から放送
所さんの目がテン「秋のススキで舟を作れ」がテーマで富士山と自然に親しむ会の市川会長が富士山麓のススキについて説明しました。
- ・NHK教育 12月6日(木)午後11時から放送
「学ぶ意欲は富士より高く」総合的な学習がテーマで富士宮第二中学校の「富士山学習」が取り上げられ、生徒が参加した「富士山自然の森づくり」の活動が紹介されました。

事前に放映予定がわかりましたら、事務局までご連絡ください

これからの予定

「定例探鳥会」田貫湖

日時：1月6日(日)午前9時～正午

集合：午前9時までに田貫湖

参加費：100円

問い合わせ・連絡先：日本野鳥の会 南富士支部

TEL.0545-52-1797 普及部長 鈴木 泰子

「第7回森林と市民を結ぶ全国の集い」

日時：2月9日(土)・10日(日)・11日(月)

会場：広島市

募集締切：平成14年1月10日(木)必着

問い合わせ先：

第7回森林と市民を結ぶ全国の集い 実行委員会 事務局

広島市中区小町2-28-703

〒730-0041 富士パブリックス内 TEL.082-248-3567

*パンフレット、申込ハガキは、県森づくり室に若干あり。

森づくり教室「温暖化で梅の開花は変わるか」

日時：1月24日(木)午後7時～午後8時30分

会場：富士宮市役所 7階 710会議室

開演：午後7時

講師：渡邊定元先生(立正大学教授)

会費：無料

通算13回目の講座です。自然環境・森林・富士山・樹木など幅広くスライドで説明します。

問い合わせ・連絡先：

森づくり部会 事務局・富士山自然の森づくり(事務局)

〒418-0035 富士宮市星山85-186 仁藤 浪

TEL・FAX 0544-24-9348

「風倒後の除伐・地拵えと技術研修」

ー種子の採取、除伐、地拵え等ー

秋から冬にかけても、種子の採取や除伐、来年春の活動に向けての地拵えなど森づくり活動は、まだまだこれからが本番!

日時：1月27日(日)午前9時～午後2時

会場：富士山国有林 161林班内

集合：午前9時までに富士山西臼塚駐車場(山側)

持参：弁当、飲物、医薬品、軍手など。

問い合わせ・連絡先：

森づくり部会 事務局・富士山自然の森づくり(事務局)

〒418-0035 富士宮市星山85-186 仁藤 浪

TEL・FAX 0544-24-9348

「定例探鳥会」浮島ヶ原

日時：2月3日(日)午前9時～正午

集合：午前9時までに浮島ヶ原

参加費：100円

問い合わせ・連絡先：日本野鳥の会 南富士支部

TEL.0545-52-1797 普及部長 鈴木 泰子

毎年恒例 ー制水工づくりー

日程：2月上旬予定

問い合わせ・連絡先：NPO法人 ふじ環境倶楽部事務局

〒417-0815 富士市増川19-1 太田 眞弓

TEL.0545-38-0088 FAX.0545-39-0057



「富士山ギャラリー」へようこそ!



「赤富士」

撮影：熊崎 実さん 撮影場所：越前岳



「田貫湖」

撮影：熊崎 実さん 撮影場所：田貫湖



「白糸の滝」

撮影：山本光男さん 撮影場所：富士宮市白糸

事務局通信

—寄付をいただきました—

富士登山に訪れた、本田技研工業硬式野球部(33名)から、富士山環境保全に役立ててほしいと、50,000円の寄付をいただきました。

平成14年度 セブン - イレブン

みどりの基金自然公園快適環境づくり助成事業について

財団法人国立公園協会が助成事業を実施します。

助成対象事業は国立公園、国定公園の区域内で行われる美化清掃活動、緑化修景活動、自然ふれあい活動に関する事業で、助成対象者はボランティア活動に積極的に取り組んでいる民間団体です。(応募締切日は平成14年1月25日)

詳細につきましては下記連絡先へお問い合わせください。

連絡先 財団法人 国立公園協会 事業課 中村慶太
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1虎ノ門電気ビル4F
TEL.03-3502-0488/FAX.03-3502-1377
E-mail nakamura@npaj.or.jp

環境教育部会

事務局(富士山ナショナル・トラスト)から

富士山をテーマにした効果的な環境教育を実施するため、学校教育機関のニーズの把握や、自然保護団体、企業、行政等の環境教育の実績及び対応可能な場や機会の提供(講師派遣やフィールドの提供等)を把握する調査を行いますので、御協力をお願いします。

森づくり部会

事務局(富士山自然の森づくり)から

富士山自然の森づくりが開催する「風倒後の除伐・地拵えと技術研修」を森づくり部会の活動として、スタートします。

参加を希望する方は森づくり部会事務局にお問い合わせください。(詳細は前頁「これからの予定」にあります。)

情報部会

事務局(NPO法人 ふじ環境倶楽部)から

会員の方で編集などにご協力いただける方は、お気軽に事務局までご連絡ください。より身近な情報誌を目指し、皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っています。今回より発行部数を5000部に増やし、市町を通して公的機関への配布や、インターネットによる効果的な情報発信を行い、より活発な情報交換ができるよう整えています。

また、Eメールアドレスをお持ちの方で情報発信で対応していただける方は、お気軽に事務局までご連絡ください。

<主な配布箇所>

県内各市町村、公民館、図書館、学校など公共機関、森づくり活動に参加された方々に配布します。

「ふじさんネットワーク」事務局 / 静岡県環境部富士山保全室内

〒420-8601 静岡県静岡市追手町9番6号

TEL.054-221-3618 FAX.054-221-3665

e-mail 3776@fujisan-net.gr.jp

編集・発行

ふじさんネットワーク情報部会

事務局：特定非営利活動法人 ふじ環境倶楽部

〒417-0815 静岡県富士市増川19-1(太田)

TEL.0545-38-0088 FAX.0545-39-0057

e-mail adism@lilac.ocn.ne.jp